

## 2024年11月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月15日

上場会社名 株式会社日本総陰 上場取引所 東  
コード番号 5840 URL <https://www.iba-ns.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 葛石 智  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役兼経営企画部長 (氏名) 山本 経三郎 (TEL)087(823)2850  
定時株主総会開催予定日 2025年2月26日 配当支払開始予定日 2025年2月27日  
発行者情報提出予定日 2025年2月28日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年11月期の連結業績(2023年12月1日~2024年11月30日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期	535	25.5	58	282.7	58	564.4	49	477.7
2023年11月期	426	19.8	15	△23.2	8	△63.5	8	△66.3

(注) 包括利益 2024年11月期 49百万円(477.7%) 2023年11月期 8百万円(△66.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年11月期	74.28	74.26	53.1	14.9	10.9
2023年11月期	12.86	12.85	13.3	2.4	3.6

(参考) 持分法投資損益 2024年11月期 一百万円 2023年11月期 一百万円

(注) 当社は、2023年4月26日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年11月期	451	117	26.0	176.92
2023年11月期	348	68	19.6	102.63

(参考) 自己資本 2024年11月期 117百万円 2023年11月期 68百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年11月期	56	△16	15	192
2023年11月期	2	0	△35	137

## 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年11月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2024年11月期	0.00	15.00	15.00	9	20.2	10.7
2025年11月期(予想)	0.00	15.00	15.00	—	—	—

3. 2025年11月期の連結業績予想（2024年12月1日～2025年11月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	620	15.7	82	41.5	81	38.9	67	35.3	101.07

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年11月期	665,000株	2023年11月期	665,000株
② 期末自己株式数	2024年11月期	－株	2023年11月期	－株
③ 期中平均株式数	2024年11月期	665,000株	2023年11月期	665,000株

（注）当社は、2023年4月26日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

このため、当連結会計年度、前連結会計年度にかかる株式数につきましては、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたものと仮定して算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）2ページの「1. 経営成績の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績等の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績等の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済・社会活動の正常化や雇用・所得環境の改善などにより、経済活動は緩やかな回復基調が続きました。一方で、景気の先行きについては、不安定な世界情勢や為替相場の影響による資源・エネルギー価格の高騰、物価の上昇などを背景として、不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く市場環境は、大規模な自然災害の発生やリスクの多様化・増大に伴う企業のリスクカバーに対する意識の変化を受けて、保険仲立人に対するニーズが一層高まっております。加えて、保険業界において発生した諸問題に対応すべく制度改革が予定されており、中でも保険仲立人に関する規制緩和など今後の動向には注視する必要がある状況となっております。

このような環境の中、当連結会計年度における当社グループのリスクサービス事業は、保険ブローキングサービスの新規契約が順調に増加し、保証ビジネスサポートサービス及びクレジットワランティサービスも順調に増加したことにより営業収益は535,991千円（前連結会計年度比25.5%増）となりました。営業収益の増加に伴い、営業利益は58,207千円（同282.7%増）、経常利益は58,680千円（同564.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は49,399千円（同477.7%増）とそれぞれ増加となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ69,311千円増加（27.4%増）し321,733千円となりました。これは主として、営業収益増加により現金及び預金が59,458千円、受取手形及び売掛金が9,907千円増加したことによります。

#### (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ33,970千円増加（35.3%増）し130,129千円となりました。これは主として、リース資産13,360千円に加え、繰延税金資産が9,353千円、敷金が6,474千円増加したことによります。

#### (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ31,637千円増加（19.9%増）し190,800千円となりました。これは主として、契約負債が4,980千円減少したものの1年内返済予定の長期借入金が8,710千円、未払費用が6,587千円、未払法人税等が4,481千円、賞与引当金が4,689千円増加したことによります。

#### (固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ21,982千円増加（18.1%増）し143,409千円となりました。これは主として、リース負債が12,688千円、長期借入金が9,345千円増加したことによります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、親会社株主に帰属する当期純利益49,399千円の計上により前連結会計年度末に比べ49,399千円増加（72.4%増）し、117,652千円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ54,727千円増の192,298千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額14,896千円はあったものの、税金等調整前当期純利益59,455千円を確保したことから56,466千円の収入となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、建物改修など有形固定資産の取得による支出13,115千円、敷金支出7,132千円を計上したことにより16,782千円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、主として長期借入金の借換え増により15,243千円の収入となりました。

（4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、保険業界において制度改革が予定されており、中でも保険仲立人の活用促進のための規制緩和など、当社グループにとっては成長の足掛かりになるような内容も含まれる予定であり、当社グループとしては、今後の動向に適切に対処すべく取り組んでまいります。

このような環境の中、当連結会計年度（2025年11月期）の連結業績見通しにつきましては、サマリー情報「3. 2025年11月期の連結業績予想（2024年12月1日～2025年11月30日）」に記載の通りです。また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当連結会計年度 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	149,352	208,810
受取手形及び売掛金	63,190	73,097
求償権	6,936	10,120
未収入金	133	2,592
未収還付法人税等	2,010	-
前払費用	36,651	36,255
その他	70	-
求償権償却引当金	△5,923	△9,143
流動資産合計	252,421	321,733
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,558	15,114
車両運搬具(純額)	495	247
土地	40,896	40,896
リース資産(純額)	2,182	15,542
その他(純額)	4,233	9,036
有形固定資産合計	59,367	80,837
無形固定資産		
ソフトウェア	7,045	4,365
その他	625	625
無形固定資産合計	7,670	4,990
投資その他の資産		
敷金	10,587	17,061
長期貸付金	3,210	2,452
繰延税金資産	14,629	24,024
長期前払費用	64	4
その他	630	758
投資その他の資産合計	29,121	44,302
固定資産合計	96,159	130,129
資産合計	348,580	451,862

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当連結会計年度 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
1年以内返済予定の長期借入金	29,446	38,156
未払金	9,059	9,648
未払費用	17,757	24,344
契約負債	71,814	66,834
リース債務	1,160	3,163
預り金	2,015	6,785
未払法人税等	9,893	14,374
未払消費税等	7,851	9,792
賞与引当金	9,677	14,366
保証履行引当金	-	3,156
その他	224	177
流動負債合計	158,900	190,800
固定負債		
長期借入金	118,910	128,255
長期未払金	51	-
リース債務	1,465	14,154
その他	1,000	1,000
固定負債合計	121,427	143,409
負債合計	280,327	334,210
純資産の部		
株主資本		
資本金	70,000	70,000
利益剰余金	△1,746	47,652
株主資本合計	68,253	117,652
純資産合計	68,253	117,652
負債純資産合計	348,580	451,862

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
営業収益	426,934	535,991
営業費用	411,725	477,784
営業利益	15,208	58,207
営業外収益		
受取利息	45	37
受取配当金	0	1
補助金収入	4,826	2,100
消費税差額	2,129	0
その他	110	45
営業外収益合計	7,113	2,183
営業外費用		
支払利息	1,669	1,710
上場準備関連費用	11,810	-
その他	10	-
営業外費用合計	13,489	1,710
経常利益	8,832	58,680
特別利益		
固定資産売却益	-	775
特別利益合計	-	775
税金等調整前当期純利益	8,832	59,455
法人税、住民税及び事業税	10,718	19,451
法人税等調整額	△10,436	△9,395
法人税等合計	281	10,056
当期純利益	8,550	49,399
親会社株主に帰属する当期純利益	8,550	49,399

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
当期純利益	8,550	49,399
包括利益	8,550	49,399
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,550	49,399
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	123,200	△63,497	59,702	59,702
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純利益		8,550	8,550	8,550
減資	△53,200	53,200	—	—
当期変動額合計	△53,200	61,750	8,550	8,550
当期末残高	70,000	△1,746	68,253	68,253

当連結会計年度(自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	70,000	△1,746	68,253	68,253
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純利益		49,399	49,399	49,399
当期変動額合計		49,399	49,399	49,399
当期末残高	70,000	47,652	117,652	117,652

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,832	59,455
減価償却費	9,222	9,654
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,897	4,689
保証履行引当金の増減額(△は減少)	△1,652	3,156
受取利息及び受取配当金	△46	△38
求償権償却引当金の増減	4,928	3,219
支払利息	1,669	1,710
固定資産除却益	-	△775
売上債権の増減額(△は増加)	△21,558	△9,907
求償権の増減(△は増加)	△5,941	△3,184
前払費用の増減額(△は増加)	△4,285	438
未収入金の増減額(△は増加)	5,434	△2,459
未払金の増減額(△は減少)	3,849	1,156
未払消費税等の増減額(△は減少)	△791	3,516
未払法人税等(外形標準課税)の増減(△は減少)	△1,250	-
契約負債の増減額(△は減少)	8,397	△4,979
預り金の増減額(△は減少)	16	△1,078
その他の増減	1,736	6,566
小計	10,459	71,141
利息及び配当金の受取額	46	38
利息の支払額	△1,699	△1,753
法人税等の支払額	△6,573	△14,896
法人税等の還付額	-	1,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,232	56,466
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△220	△13,115
有形固定資産の売却による収入	-	890
預入期間が3か月を超える定期預金等の預入による支出	△11,322	△10,002
預入期間が3か月を超える定期預金等の解約による収入	11,322	11,322
貸付金の回収による収入	750	758
敷金の返還による収入	-	498
敷金の差入れによる支出	-	△7,132
出資金の返還による収入	200	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	730	△16,782
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	40,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△73,326	△31,945
リース債務の返済による支出	△1,277	△2,193
割賦債務の返済による支出	△618	△618
財務活動によるキャッシュ・フロー	△35,221	15,243
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△32,258	54,927
現金及び現金同等物の期首残高	169,630	137,371
現金及び現金同等物の期末残高	137,371	192,298

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、リスクサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
1株当たり純資産額	102.63円	176.92円
1株当たり当期純利益金額	12.86円	74.28円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	12.85円	74.26円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	8,550	49,399
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	8,550	49,399
普通株式の期中平均株式数(株)	665,000	665,000
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整金額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	222	219
(うち新株予約権(株))	222	219
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。